

モバカルナース機能追加（2022 年 11 月）

モバカルナースバージョン：ver.5.0

各項目の詳細については、目次の後ろに記載があります。

機能追加

1. 訪問看護記録のバイタル欄にカスタマイズ項目を追加できるようになりました。
2. 「中断」の訪問看護記録は連携クリニック（モバカルネット）に公開されないようにしました。
3. タイムラインと訪看記録画面の「訪看履歴」に訪問者の職種を追加し、職種による絞込み機能を追加しました。
4. 保険情報の削除ができるようになりました。
5. 保険情報の日付を和暦で入力できるようになりました。
6. 外部文書の「訪問期間反映」および、カレンダーから訪問看護指示期間を登録したとき、保険情報の「指示書」にも期間を反映するようにしました。
7. カレンダーの訪問看護指示を給管帳の登録状況によって色分けするようにしました。
8. 患者画面右上のメモ欄（黄色い枠）を直接編集できるようにしました。
9. 精神科の基本療養費を給管帳に送信できるようにしました。
10. 収納管理の情報更新で ID を指定して情報更新を実行できるようにしました。
11. タグの優先度を設定できるようにしました。
12. メッセージの入力途中で他の掲示板を選択した時に掲示板を移動しないように変更しました。
13. 訪問看護記録の酸素飽和度の()内の入力文字数を 32 文字に拡張し、小数点以下の数字も入力できるようになりました。
14. 看護文書のステータス等の変更方法を見直し、作成日付を変更できるようにしました。
15. 看護文書にコピー機能を追加しました。
16. 各種看護文書の編集画面に年齢と介護度の再取得ボタンを追加しました。
17. 訪問看護報告書の「病状の経過」に 1 か月間のバイタルの集計値を入力できるようにしました。
18. 「訪問看護報告書 別紙 2-1」に記入日表示できるようにしました。
19. サービス提供票に予定の表示を追加しました。
20. モバカルの処方箋を訪看ステーションに公開すると、モバカルナースの外部文書でエラーになる不具合を修正しました。
21. 一括印刷で多数の書類を選択して PDF 作成すると「サーバと通信できませんでした。電波状況を確認してください」となる不具合を修正しました。
22. 訪看記録の「申し送り事項」に入力した内容がホーム画面に表示されないのを修正しました。
23. ユーザアカウントを削除すると、そのユーザを訪問者になっていた訪看記録を編集すると訪問者が未選択になってしまう不具合を修正しました。
24. 請求書・領収書の項目欄の行数が多くても出力できるように修正しました。

1. 訪問看護記録のバイタル欄にカスタマイズ項目を追加できるようになりました。
設定メニューの「10-6.カスタムバイタル」から、ステーション独自にバイタルの入力欄を作成できるようになりました。



<設定画面>

<看護記録のバイタル画面>

セレクトメニュー、ラジオボタン、チェックボックスは選択肢欄で選択肢にしたい文字を入力し改行します。

<設定画面>

<看護記録のバイタル画面>

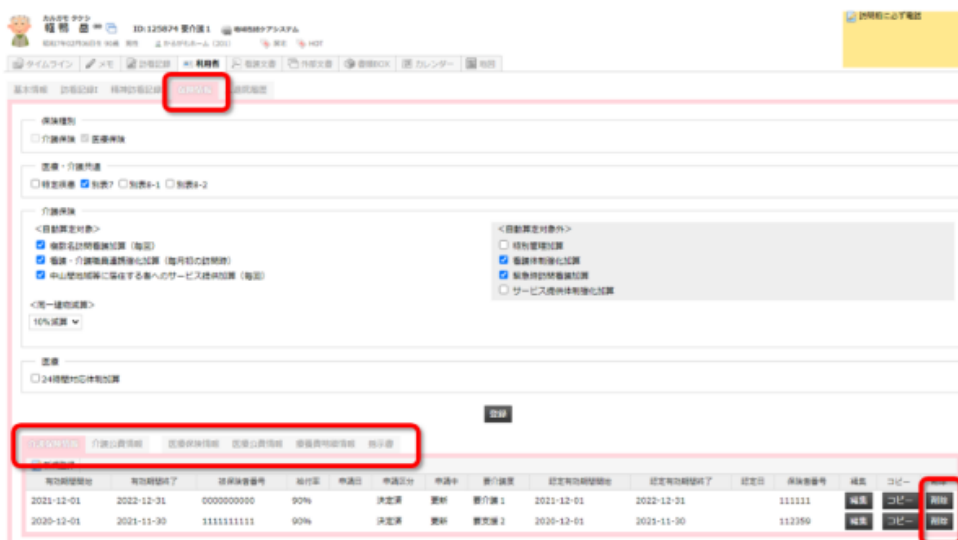
2. 「中断」の訪問看護記録は連携クリニック（モバカルネット）に公開されないようにしました。

3. タイムラインと訪看記録画面の「訪看履歴」に訪問者の職種を追加し、職種による絞り込み機能を追加しました。



4. 保険情報の削除ができるようになりました。

利用者＞保険情報の「介護保険情報」「介護公費情報」「医療保険情報」「医療公費情報」「療養費明細情報」「指示書」に「削除」ボタンを追加しました。



5. 保険情報の日付を和暦で入力できるようにしました。

利用者>保険情報の画面で、認定有効期間、システム有効期間、申請日/認定日が和暦で入力できるようになりました。

(登録・編集後の表示は、従来通り西暦での表示となります)

The first screenshot shows the '認定有効期間' (Recognition Valid Period) field with the Gregorian date range '2021-12-01 - 2022-12-31'. Below it, a calendar for December 2021 is displayed, with '12月 2021' highlighted in a red box. A red arrow points from this box to the second screenshot.

The second screenshot shows the same form after editing. The '認定有効期間' field now displays the Japanese calendar date range '令和3年12月01日 - 令和4年12月31日'. Below it, a calendar for December 2021 (labeled '令和3年 12月') is displayed, with '令和3年 12月' highlighted in a red box.

※保険証の期限を空欄（無期限）で登録した場合、西暦が「9999 年」で登録されるため、編集画面では「令和 7981 年」と表示されます。

The first screenshot shows the '保険証有効期限' (Insurance Card Validity Period) field with the Gregorian date '2022-11-10 9999-12-31'. A red box highlights the '9999-12-31' part, and a red arrow points to the second screenshot.

The second screenshot shows the '保険証有効期限' field with the Japanese calendar date '令和7981年12月31日'.

6. 外部文書の「[訪問期間反映](#)」および、カレンダーから訪問看護指示期間を登録したとき、保険情報の「指示書」にも期間を反映するようにしました。

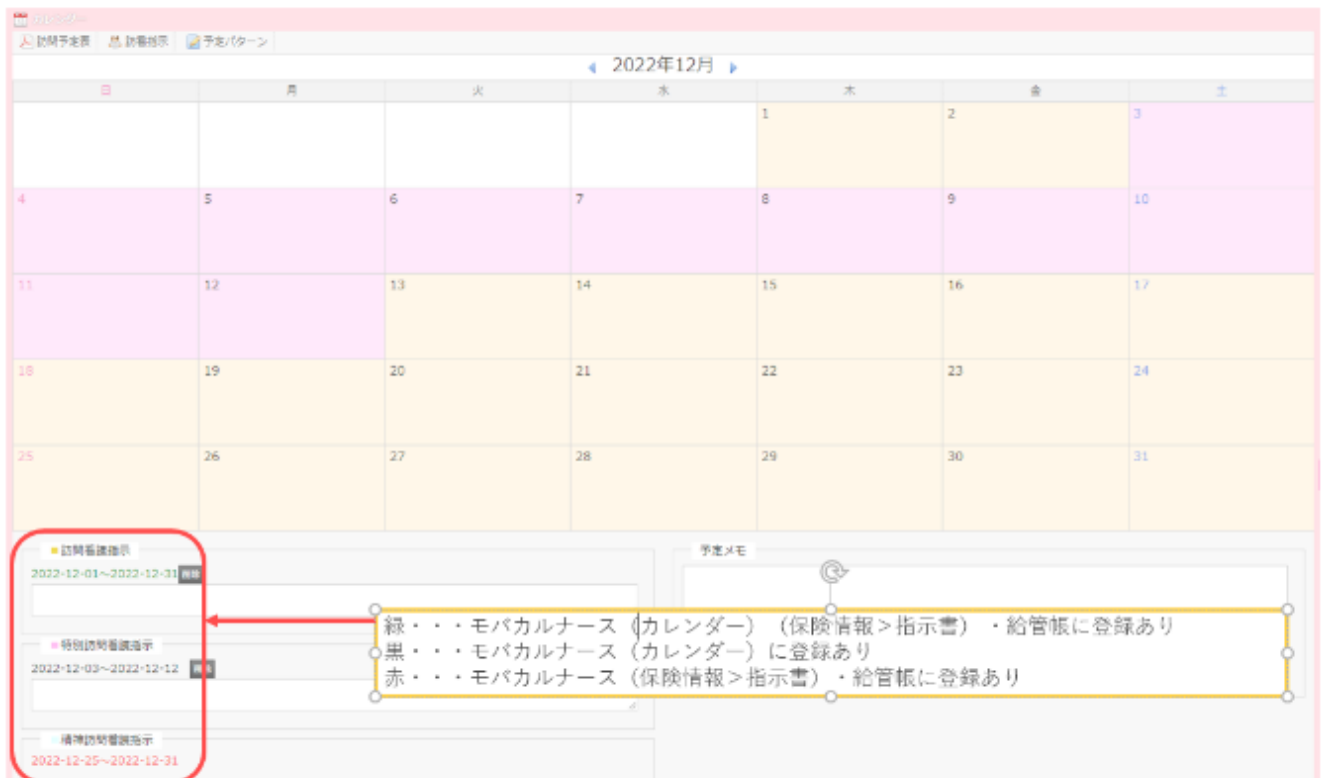
外部文書画面の訪問看護指示書から取り込んだ指示期間が保険情報の「指示書」の期間にも反映します。また、カレンダー指示期間を登録した際も保険情報の「指示書」の期間にも反映します。

「指示書」に反映した指示期間は給管帳に反映します。

※同種別の指示書の期間が重なって登録された場合、「指示書」へは先に登録された期間が反映されます。

The screenshot displays the system interface for managing visit periods. The top section shows a calendar for December 2022. Below the calendar, there are two input fields for visit periods, each with a red box around it. Red arrows point from these boxes to the 'Insurance Information' section below. The 'Insurance Information' section contains various checkboxes and a table at the bottom. The table has columns for 'Insurance Information', 'Start Date', 'End Date', and 'Status'. Two rows are highlighted with red boxes: '訪問看護指示書' (Visit Nursing Instruction Book) and '訪問看護指示書' (Visit Nursing Instruction Book). The first row shows the period from 2022-12-01 to 2022-12-31. The second row shows the period from 2022-12-01 to 2022-12-31. The table also includes buttons for '編集' (Edit), 'コピー' (Copy), and '削除' (Delete).

7. カレンダーの訪問看護指示を給管帳の登録状況によって色分けするようにしました。



8. 患者画面右上のメモ欄（黄色い枠）を直接編集できるようにしました。
編集アイコン（ノートとペンのアイコン）をクリックすると編集できます。



9. 精神科の基本療養費を給管帳に送信できるようにしました。

訪看記録に登録した精神科の基本療養費を、レセプト>レセプト施設別一覧から給管帳に送信できるようになりました。

10. 収納管理の情報更新で ID を指定して情報更新を実行できるようにしました。

収納管理で情報更新をクリックし「ID 指定情報更新」を選択すると、一覧にあがっていない利用者の情報更新ができるようになりました。ID を入力する際に、ID の頭に「0」が付いている場合は頭の「0」から入力してください。

The first screenshot shows the '収納管理' (Collection Management) interface with the '情報更新' (Information Update) button highlighted. A dropdown menu is open, showing options: '一括情報更新' (Batch Information Update), '個別情報更新' (Individual Information Update), and 'ID指定情報更新' (ID Specified Information Update). The 'ID指定情報更新' option is selected.

The second screenshot shows the 'ID指定情報更新' (ID Specified Information Update) dialog box. The input field is labeled '情報更新する患者のIDをカンマ区切りで指定' (Specify the IDs of the patients to be updated, separated by commas). The input field contains the text '00002,00005'. A yellow callout box explains: '複数指定する際は、カンマで区切ります。IDの頭に「0」がある場合は、省略せずに入力してください。' (When specifying multiple, separate with commas. If the ID starts with '0', please enter it without omission.)

The third screenshot shows the 'ID指定情報更新' (ID Specified Information Update) dialog box with the '実行' (Execute) button highlighted. A yellow callout box explains: '指定した利用者が情報更新されます。すでに一覧にあがっている利用者の情報更新は個別情報更新から更新可能です。' (The specified users will be updated. Information update for users already listed can be updated from individual information update.)

NO	氏名	ID	支払方法	当月請求額	前月請求額
1	カルガモタロウ	00002	銀行振込	0	0
2	小田やが	00005	口座振替	0	0

11. タグの優先度を設定できるようにしました。

「設定>2-2.タグ管理」でタグの優先度を指定すると、利用者の基本情報で優先度の大きい順に表示されるようになりました。

設定メニュー

- ホーム
- 利用情報
- 訪問予定
- 請求業務
- 情報・集計
- 日報・勤怠
- 設定**

設定 > 施設情報

- 1-1 施設情報
 - 1-1-1 施設情報
 - 1-2 ユーザ管理
 - 1-3 施設場所管理
 - 1-4 勤務シフト・マスタ管理
 - 1-5 サービス管理
- 2 サマリ関連
 - 2-1 サマリ画面
 - 2-2 タグ管理**
 - 3 請求業務
 - 4 定額文
 - 4-1 普通定額文
 - 4-2 振替定額文カテゴリ

設定 > タグ管理

タグ管理画面で新規登録、もしくは作成済みのタグ名をクリックし、優先度を登録できます。

ID	タグ名	優先度	削除
2	帰宅	10	-
1	HOT	9	-
4	定期巡回	8	-
5	PEG	0	-

設定 > タグ管理 > 新規登録

タグ名:

優先度:

設定 > タグ管理 > タグ編集

タグ名:

優先度:

設定 > タグ管理

ID	タグ名	優先度	削除
2	帰宅	10	-
1	HOT	9	-
4	定期巡回	8	-
5	PEG	0	-

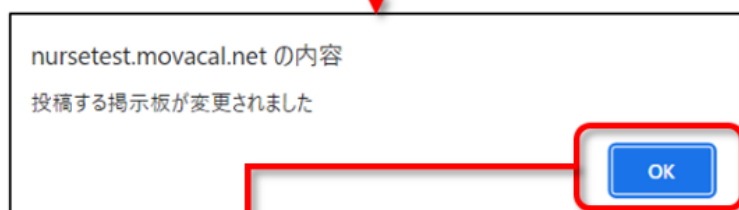
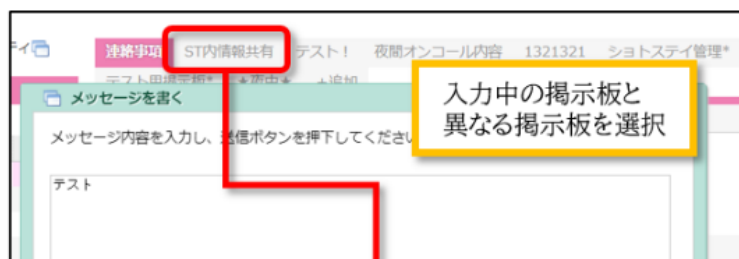
優先度順が利用者の基本情報に反映します。

利用者の基本情報

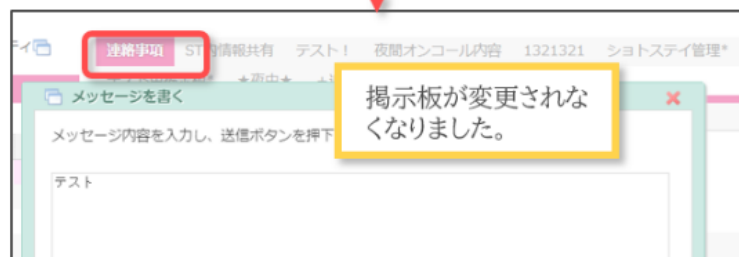
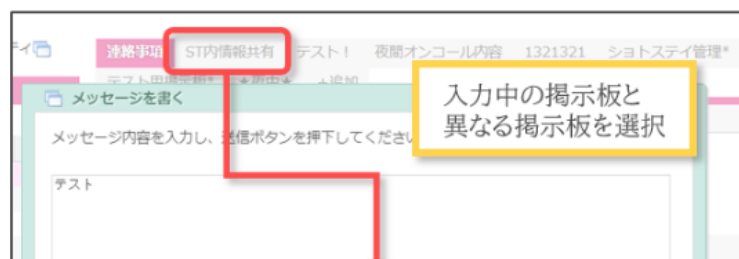
タグ: 帰宅 HOT 定期巡回

12. メッセージの入力途中で他の掲示板を選択した時に掲示板を移動しないように変更しました。

<機能追加前>



<機能追加後>



入力できる文字数を拡張したので、nasalなどの流量で小数点以下の数字も入力できるようになりました。

このスクリーンショットは、診療情報提供書の日付を変更する手順を示しています。

作成済文書の画面で、変更したい文書の日付（例：11/22）を選択し、**基本情報変更**をクリックします。

文書の詳細画面で、**日付**を変更し、**登録**をクリックします。

登録後、文書は日付順に並び替わります。

15. 看護文書にコピー機能を追加しました。

「看護文書」で該当の文書を選択し「コピー作成」押すことで文書を複製した新しく文書を作成できるようになりました。なお、従来通り「内容編集」→「別文書として登録」の操作でも文書の複製は可能です。



16. 各種看護文書の編集画面に年齢と介護度の再取得ボタンを追加しました。

看護文書編集時やコピー作成時に年齢や要介護度を再取得（最新の情報に更新）するためのボタンを追加しました。

ST名	
利用者氏名	軽嶋 岳
生年月日	昭和7年02月06日 (90歳)
介護認定状況	☐ 該当無 ☐ 要支援1 ☐ 要支援2 ☐ 要介護1 ☐ 要介護2 ☐ 要介護3 ☐ 要介護4 ☐ 要介護5
住所	神奈川県横浜市戸塚区柏尾町9999

Buttons: 再計算 (Recalculate), 再取得 (Re-acquire)

17. 訪問看護報告書の「病状の経過」に1か月間のバイタルの集計値を入力できるようにしました。

「訪問看護報告書」の新規作成画面に「バイタル取得」ボタンを追加しました。「訪問月」の一か月のバイタルの最大値、最小値の集計を取得します。なお、集計されるバイタル値

- ・体温
- ・血圧
- ・脈拍
- ・酸素飽和度
- ・体重

のみとなります。「10-6.カスタムバイタル」から追加した項目は反映されません。

訪問月: 2022年12月

☐ 題名に表示する

☒ 訪問マークを導数表示する

体温: 36.2~36.5 °C, 血圧: 110~120 / 75~78 mmHg, 脈拍: 90~98 回, 酸素飽和度: 98~99 %, 体重: 58~59 Kg

病状の経過

バイタル取得 ※ 1か月分のバイタルを導数します

1か月分のバイタルの最大値と最小値を取得します。

18. 「訪問看護報告書 別紙 2-1」に記入日表示できるようにしました。

「記入日を PDF に記載」のチェックボックスを追加しました。チェックをつけると最下段「作成者」の欄に記入日が追加されます。

<文書作成画面>

「訪問看護報告書 別紙2-1」作成

定型文

記入日: 令和4年12月05日

利用者氏名: 軽嶋岳

日常生活自立度: ☐ 自立 ☐ J1 ☐ J2 ☐ A1 ☐ A2 ☐ B1 ☐ B2 ☐ C1 ☐ C2

認知症高齢者の日常生活自立度: ☐ 自立 ☐ I ☐ IIa ☐ IIb ☐ IIIa ☐ IIIb ☐ IV ☐ M

家族等への指導、リスク

☒ 記入日をPDFに記載

<印刷プレビュー>

の利用者の評価	
特記すべき事項	
作成者	氏 名: 電信太郎 職種: 看護師 記入日: 令和4年12月05日

19. サービス提供票に予定の表示を追加しました。

~~現在、不具合修正中のため、実績のみのサービス提供票が作成されます。~~

2023 年 1 月リリース（Ver.5.1）にて予定の表示も対応しました。

20. モバカルの処方箋を訪看ステーションに公開すると、モバカルナースの外部文書でエラーになる不具合を修正しました。

21. 一括印刷で多数の書類を選択して PDF 作成すると「サーバと通信できませんでした。電波状況を確認してください」となる不具合を修正しました。

22. 訪看記録の「申し送り事項」に入力した内容がホーム画面に表示されないのを修正しました。

23. ユーザアカウントを削除すると、そのユーザを訪問者に行っていた訪看記録を編集すると訪問者が未選択になってしまう不具合を修正しました。

24. 請求書・領収書の項目欄の行数が多くても出力できるように修正しました。